

新装版

# 京都 ものがたりの道

「さあ、時間旅行に出かけよう」

彬子女王殿下が誘う

ひと味違う究極の京都ガイド

この街はタイムカプセルのようだ。

平安遷都以前の古の時代、

幕末の争乱期、

近代化が進む明治・大正期……

さまざまな時代の“時”のカケラが、

私を一瞬の時間旅行へと誘ってくれる。

「京都」という街は、「道」から成る。

京都に暮らし、日本美術研究者として活動する三笠宮家の彬子女王さまが、歴史を刻む京都の道と街並みの醍醐味を親しみやすい筆致で綴る。

通りの名にまつわる逸話から、神社仏閣の歴史、季節折々の暮らしまで。京のまち歩きに役立つ「ちよつと寄り道」や地図を掲載。

本書で紹介する「道」 寺町通／哲学の道／

六角通／新町通／下立売通／今出川通／

周山街道／四条通／河原町通／丸太町通／

高辻通／北大路通／御池通／二条通／

愛宕神社の参道／松原通／正面通／三条通／

堀川通／錦小路通／千本通／白川通／

下鴨本通／蛸薬師通 ほか

## 彬子女王



2024年7月16日発売  
新書変型判・並製/208頁/定価:1430円  
ISBN978-4-620-32810-2

彬子女王(あきこじょう) 1981年、寛仁親王殿下の第一女子として生まれる。学習院大学を卒業後、オックスフォード大学で在外の日本美術コレクションの調査・研究にあたり、女性皇族として初めて博士号を取得した。京都産業大学日本文化研究所特別教授、國學院大學特別招聘教授などを兼任。2012年、子どもたちに日本文化を伝える団体「心游舎」を創設し、全国で活動している。著書に「赤と青のガウン オックスフォード留学記」(PHP文庫)、「日本美のこころ」「日本美のこころ 最後の職人ものがたり」(いずれも小学館)などがある。寛仁親王著「ひげの殿下日記」(小学館)では監修を務めた。

毎日新聞出版 ●お求めは、書店または毎日新聞販売所。〈ブックサービス〉0120-29-9625でも注文できます。

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-17 千代田会館5階 毎日新聞出版 営業本部 TEL03-6265-6941

二次元コード➡

